

2022年5月期 第2四半期決算補足資料

I. 決算概要

注1,2

- ◆ 2022年5月期は、新型コロナウイルス感染症の影響が続かなかで、国内ブックオフ事業における安定収益をより強固なものとするため、戦略的なIT・マーケティング投資を実施。加えて「BOOKOFF SUPER BAZAAR」の収益力回復のためのリニューアル投資や、成長期待分野である富裕層向け事業、海外事業における収益向上のための新たな挑戦を実行する一年と位置づけ。
- ◆ 国内ブックオフ事業の直営既存店においては、主要商材である書籍の売上高が、巣ごもり需要が旺盛であった前年同月期間を下回った一方で、トレーディングカード・ホビーの売上高が、積極的に販売施策を展開した効果などにより前年同月期間を大幅に上回った。「ひとつのBOOKOFF」構想における公式スマホアプリ会員数は373万人まで伸長し、アプリ会員数の伸びに応じて、オンラインで購入した商品を店舗で受け取る店舗受取サービスの利用が大幅に増えている。
- ◆ 富裕層向け事業における百貨店内買取窓口などは、国内ブックオフ事業に比べ、新型コロナウイルス感染拡大の影響を色濃く受けているが、売上高は前年同月期間を上回った。海外事業においては、「Jalan Jalan Japan」がマレーシア国内のロックダウンの影響により休業を余儀なくされた一方で、アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」は、現地での買取・販売が好調に推移し、特に現地書籍やアニメグッズ等の売上高が前年同月期間を大幅に上回った。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、低迷したお客様の外出・消費マインドが本格的に回復するのは、当第4四半期ごろを想定していたが、当第1四半期から当第2四半期にかけての国内感染者数減少とともに、国内ブックオフ事業における既存店売上高が好調に推移したことに加え、各種コスト面の見直し等により、2022年5月期通期連結業績予想及び期末配当予想を上方修正。

II. 連結損益

注1

【第2四半期 連結累計期間】

単位:百万円

科目	2022/5期2Q	構成比	2021/5期2Q	構成比	前期差	前期比
売上高	42,776	-	37,522	-	-	-
売上総利益	25,579	59.8%	23,272	62.0%	-	-
販売費及び一般管理費	25,234	59.0%	22,754	60.6%	-	-
営業利益	345	0.8%	517	1.4%	-	-
営業外収益	506	1.2%	385	1.0%	-	-
営業外費用	189	0.4%	253	0.7%	-	-
経常利益	662	1.5%	650	1.7%	-	-
特別利益	126	0.3%	-	-	-	-
特別損失	87	0.2%	816	2.2%	-	-
税金等調整前四半期純利益(損失)	701	1.6%	△ 166	-	-	-
法人税等	263	0.6%	119	0.3%	-	-
非支配株主に帰属する四半期純利益(損失)	△ 18	-	△ 2	-	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)	457	1.1%	△ 284	-	-	-

III. 業績予想

● 通期連結累計

単位:百万円

科目	今回予想	構成比	前回予想	構成比	前回差	前回比
売上高	87,000	-	85,000	-	+2,000	102.4%
営業利益	1,350	1.6%	950	1.1%	+400	142.1%
経常利益	1,800	2.1%	1,200	1.4%	+600	150.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	850	1.0%	400	0.5%	+450	212.5%

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、低迷したお客様の外出・消費マインドが本格的に回復するのは、当第4四半期ごろを想定していたが、当第1四半期から当第2四半期にかけての国内感染者数減少とともに、国内ブックオフ事業における既存店売上高が好調に推移したことに加え、各種コスト面の見直しを行ったことにより、2022年5月期通期連結売上高、営業利益は、前回予想を上回る見通し。
- ・ 上記に加え、感染拡大防止のため、各自治体からの要請に伴う営業時間短縮などに対し支給された協力金を営業外収益に計上したことにより、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見通し。
- ・ 期末配当金は前回予想(2021/7/14公表)より7円増配し、1株あたり15円を予定。

注1 前事業年度は決算期変更に伴う14ヶ月の変則決算のため、2022年5月期第2四半期連結累計期間(2021年6月～11月の6ヶ月間)損益と、2021年5月期第2四半期連結累計期間(2020年4月～9月の6ヶ月間)損益との比較は記載しておりません。

IV. 国内ブックオフ事業 既存店実績

注2

● 四半期別前期比

国内直営店 既存店		1Q(6~8月)	2Q(9~11月)	2Q累計	3Q(12~2月)	3Q累計	4Q(3~5月)	通期
		売上高	101.2%	110.3%	105.6%			
売上客数	97.5%	103.8%	100.6%					
仕入高	116.2%	104.3%	109.7%					
仕入客数	100.4%	103.5%	102.0%					

● 商材別売上高・仕入高実績

商材名	売上高				仕入高			
	2Q期間(9~11月)		2Q累計(6~11月)		2Q期間(9~11月)		2Q累計(6~11月)	
	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比
書籍	100.1%	29.5%	96.8%	30.5%	104.5%	19.9%	102.4%	20.0%
ソフトメディア(音楽・映像・ゲーム)	104.1%	26.1%	100.4%	26.7%	86.7%	30.8%	97.2%	32.4%
アパレル	107.0%	11.7%	101.2%	10.4%	100.5%	8.9%	102.8%	7.8%
貴金属・時計・ブランドバッグ	111.5%	8.4%	104.2%	8.5%	113.3%	15.3%	114.1%	14.9%
トレーディングカード・ホビー	171.1%	12.5%	167.2%	12.3%	156.9%	15.3%	175.9%	15.7%
家電・携帯電話	108.4%	4.4%	99.6%	4.4%	92.6%	4.9%	93.0%	4.6%
スポーツ・アウトドア用品	112.1%	3.3%	107.0%	3.2%	133.0%	3.7%	127.8%	3.5%
その他	123.5%	4.1%	118.2%	4.0%	111.2%	1.2%	105.2%	1.1%

※ 店頭商品のEC販売による売上高を含む実績

V. 「ひとつのBOOKOFF」構想の進捗

注2

● 公式スマホアプリ会員数推移

会員数推移	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末
	348万人	373万人		

● BOOKOFF Online経由チェーン売上高

単位:百万円

BOOKOFF Online経由チェーン売上高※	売上高	1Q(6~8月)	2Q(9~11月)	2Q累計	3Q(12~2月)	3Q累計	4Q(3~5月)	通期
		前期比	92.5%	102.0%	97.1%			

※ ECサイト「BOOKOFF Online」上での注文に対する、ECセンターからの配送による販売実績、直営店・FC加盟店からの配送による販売実績、直営店・FC加盟店での店舗受取サービスによる販売実績の合計

VI. 店舗数推移、新規出店、リニューアル

● 店舗数推移

営業月	2021年							2022年				
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
直営店	国内	393	393	393	392	392	393					
	海外	16	16	16	16	16	16					
FC加盟店	国内	382	382	382	381	381	381					
	海外	4	4	4	4	4	4					
全店合計	795	795	795	793	793	794	0	0	0	0	0	0

● 新規出店

区分	地域	店舗名	店舗パッケージ	OPEN	所在地	売場面積
直営	海外	KAKA'AKO STORE店	BOOKOFF	3月20日※	アメリカ合衆国	63坪
	海外	Masai店	Jalan Jalan Japan	5月25日※	マレーシア	500坪
	国内	吉祥寺駅北口店	Japan TCG Center	11月27日	東京都武蔵野市	54坪

※ 海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間の新規出店扱いとなります。

● 直営店リニューアル実施店舗数

	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
2022年5月期	13店	16店			29店

注2 前事業年度は決算期変更に伴う14ヶ月の変則決算のため、前期比は前年同月期間との比較を記載しています。